深憂大患

竹越三叉

青空文庫

今や我國家、朝鮮の爲めに師を出し、清國の勢力を朝鮮より一掃し、我公使をして其改革顧問たらしめ、我政治家をして、其の參贊たらしむ。朝鮮あつて以來、我勢力の伸張する、未だ曾て此の如きはあらず。此に於てか國民、揚々として自得し、朝鮮を以て純乎たる我藩屏と信じ、其政治家は一に我に負かざる者と信ず、また前途の憂患を慮らず。然れども知らず耶、吾人の深憂大患は實に朝鮮より來らんとするを。吾人が朝鮮を得たるは、實に蝮蛇の卵を懷中に抱きたるもの也。

師を朝鮮に出して清國と爭ふは、獨り明治の國民が企畫したる事のみにあらず、天智天皇が百濟を助け、唐軍と戰つて、白村江に敗北したる以來、國民が一日も忘るゝ能はざりし一大目的也。一千二百年の雄志初めて酬ゆるの日に方つて、我國民が歡呼、欣舞するものまた偶然にあらず。唯だそれ情炎、燃るの日も、吾人は冷頭靜思せざるべからず。所謂る朝鮮に於ける吾人の勝利なるものは、唯だ清國に對する勝利、武力の勝利のみ。朝鮮は依然たる獨立國にして、其の自主自由の權あるや、前日と一毫の差なきを記臆せざるべからず。吾人は朝鮮に於ける『勢力』を得たるのみ、未だ朝鮮を我屬國としたるものにあらず。若し或は已に勢力を得たるが爲に、朝鮮は、凡べての事に於て、我が思ふが如く成るべしと爲さば、是れ妄信の甚しきもの也。若し一個、列國權力の平衡を知り、列國嫉妬の情僞を知り、空拳を揮つて列國を掌上に弄せんとするマキヤベーリ的の政治家あらば、吾人の懷中にある蝮蛇の卵は、一夜に蜉生して腹心の病となるに至らん。而して最も能く此中の消息を知るものありとせば、朝鮮の政治家之を知らん。吾人は『朝鮮服從』の虛榮に眩惑して此の深憂大患に目を閉づる能はざる也。

蓋し、天智、秀吉時代にありては、朝鮮に於ける吾人の敵手は、唯だ一、支那あるのみ。支那勢力を一掃せば即ち足る。必しも、其他を憂へざりし也。今や然らず。歐洲列國は猶ほ比隣の如し。吾人が朝鮮に於て爭ふ所は、獨り支那の勢力に止らず。吾人は病根を一掃するにあらざれば、終始、列國の勢力と相競爭するの位置に立つを忘るべからず。而して、今回の大勝利なるものは、朝鮮に於ける支那の勢力を一掃したるのみ。苟も、他の勢力の存ずる以上は、朝鮮が獨立の名實を有する以上は、他の勢力が活動すべき機會ある以上は、第二の支那を、朝鮮に生ずるは到底、避くべからざる事たるを覺悟せざるべからず。知らず誰か是れ第二の支那たる者ぞ。

朝鮮に於ける第二の支那たる者の誰たるに係らず、列國の進んで乘ずるのみにあらず、朝鮮政治家は、何時にても門を開きて之を歡迎するの性情を有するものなるを忘るべからず。人或は閔泳駿等が支那の勢力に阿附したるを責めて、兇逆と爲すと雖も、事大主義は其國民の性情なるを奈何せん。支那黨より見れば、金朴の徒もまた閔の徒に異ならざる也。人或は大院君が平壤の大戰中に際して、私かに清國に通ぜんとしたるを云々して、其の反覆を尤む。然れども反雲、覆雨、彼に就き之に就きて、以て自ら安きを謀るは、其歷代政治家に一貫したる主義なるを奈何せん。朝鮮の政治家、誰か能く此の國民的性情と、歷史的積勢の外に出るを得ん耶、已に然り、日本國民は其あらゆる同情を傾瀉して金朴の二人を保護したりと雖も、誰れか金朴が能く百年我に負かざるを保せん耶。金の末路、清國に赴くの心事を知るものは必らず、そを知らん。朴泳孝が現に朝鮮內閣にありて、日本に對して如何なる態度を示めしつゝある乎。之を

知るものはまた能く朝鮮の日本に對する將來の態度を知るを得べし。吾人は朴泳孝を親愛し其日本に負かざるべきを信ぜんと欲す。吾人は魚允中を親愛すること泳に※ぜず。其日本の恩義に負かざるを信ぜんと欲す。然れども、吾人は日本の恩義よりも更らに彼等に取りて重大なるものあるを忘るべからず。彼等の權力也。彼等の見る所の朝鮮の運命也。彼等日本を以て此二者に撞着すると爲すとき、豈に飜然として手を覆すなきを保せん耶。況んや彼等もまた大院君、閔泳駿と等しく朝鮮政治家なるを耶。

彼等の山河已に生色なし、彼等の國力、はた自ら立つ能はず、彼等の固有の實力、已に自ら立つるに足るものなし。然れども、セルヴヰ、漸やく他の勢力を利用するも日本の干渉を※ぜんとするを見る。現に三百萬圓の貸附金の如きも、彼等は約しては負き、負きては約し、曖昧躊躇す。而して其の實は他の某國より五百萬圓を貸與せんと云ふの喚諾に迷ふて然る也。また、其の三百萬圓の抵當の如きも、日本政府、海關稅を以て之に充てしめんとすれば、已に他の國家に對して抵當とせるを發見す。列國の形勢、經濟上の欠乏、其政治家の狡獪は、内外上下相結合して、到底日本をして主一の保護者たらしめず。第二の支那を他より招かずんば休せざるべし。此時に方つては吾人は恐るべき一大勢力と相交渉せざるべからざるを發見せん。牙山の驛、白衣の韓人草野を行くあり。之を追ふて誰何すれば大聲を發して走り、言下に支那の伏兵起つて我を要撃す。吾人は朝鮮の爲め、外交の上に於て此の如き塲合に引き入れられ突として第二の支那と草野に相逢ふの日あるは瞭々乎として見るべき也。故に曰く朝鮮を得たるは寶玉を得たるにあらずして、蝮蛇の卵を懐中に抱くもの也。深憂大患、藏して其中にあり。漫に虚榮の念に驅られて歡呼すべからざる也。

且つそれ、屬國にあらず、領地にあらず、名實共に獨立にして、助を我に仰ぐの國は決して、長く我國民の堪ゆべき所にあらざる也。獨り我國の堪へざるのみならず、列國の衰弱實に此に基づく。何となれば彼れ我領有たらば、吾人の思ふが如く、善政良法を布くべし。美風善俗を養ふべし。工藝學問を植ゆべし。期年にして其の生産する所、我國家に酬ゆる所、また相當のものあるべし。其民によつて其國を治む。勞多しと雖も、効もまた少からず。然れども領有せざる他の保護國は此の如き報酬ある能はず。其國は我に對して國家的思想を有せず。我に對して租稅を納れず。我法律政治を受けず。而して吾人が之に費す所は毫も少きを加ゆるを得ず。之を忽にせば我に叛かんことを恐るゝが爲に之に費す所多く、之に費す所多ければ、國民其煩に堪へざらんとす。我先民が三韓を失して李唐の手に奪はれたるものは之が爲め也。我先民、雄略の資なしと雖も、若し三韓をして我官家たるに止らしめず、斷乎として我屬國たらしめば統御の道便利あるのみならず、其租稅によつて其民を治む、之を保つの道、決して難からざるべき也。謀此に出でず、之を半屬の國たらしむ、年々兵禍あつて、一毫の租稅なく、我に出師の責あるも、統一の權なし、此に於てか遂に彼をして李后に屬せしむ。吾人は我歴史に於て半屬の不利益なる經驗せり。歐洲列國の鑑戒また此の如し。遠くは英國が歐洲大陸に半屬國を有して年々其費に堪へざりしが如き、近くは英國の埃及に於て佛國と相軋るが如き、皆な半屬國保護國の徒らに其の本國を衰弱せしむるものにして、寧ろ全き領土となるか、然らずんばそを放棄するの可なるを證明するものにあらざるはなし。思ふに我國民は已に『朝鮮に於ける勢力』

を占有するの虚榮を見て歡喜せり。是より英國のアイルランド、病苦を嘗むるの時來るべし、而してアイルランド、英國百年の政黨歷史を打破して新たに政黨の分合を作り、年々内閣更迭の原因たりしが如く、新政治界を攪亂する根弊、宿病必らずや之より來らん。朝鮮は獨り外交の深憂大患たるのみならず、また實に内政上の大病根たらん。而して其病疾淵源する所、實に朝鮮が半上、落下、歸着する所なき半保護國たるの性質にありて存ず。

然らば即ち朝鮮を如何せん乎。今日は之を開陳すべき機會にあらず。今日は唯だ外交内治の深憂大患を封じたる蝮蛇の卵を受けて後に欣舞するの不可なるを示めさんとするのみ。吾人の豫言の當る恐らくは十年を出でじ。若しも吾人の豫言をして人の杞憂に止らしめば是れ皇天の特恩のみ。

（明治二十八年四月二十三日「國民之友」）

青空文庫情報

底本：「明治文學全集　36　民友社文學集」筑摩書房
　　1970（昭和45）年4月30日初版第1刷発行
　　1983（昭和58）年10月1日初版第3刷発行
初出：「國民之友　第二百五十一號」民友社
　　1895（明治28）年4月23日発行
入力：kamille
校正：川山隆
2008年5月18日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

深憂大患

竹越三叉

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/